

東雲云苗羅通信

東雲二十九年編

東雲中学校校長室通信

文責 校長 渡邊 和彦

平成二九年六月二六日発行第九号

快進撃

陸上、水泳の県総体予選が終わりました。結果、すごいことになっていきます。まず陸上ですが、四名が県総体に出場します。(河野凜、吉田凌麻、管さくら、池田紳之祐)このうち三年生の吉田凌麻君が二百と百の短距離走で圧勝での優勝。また、同じ三年生の河野凜さんが砲丸投げ、圧倒的な記録で優勝。河野凜さんは後に行われた通信陸上で全国大会標準記録を突破し、すでに全国切符を手に入れたとのこと。もう、日本の頂点も射程に入っているのでしょうか。すごいことです。

水泳部は八人！男子六名女子二名(中市遙、三吉遙香、緒方稔樹、大岡耕太、森崎聡、河尻那保也、松下伊織、中市翔)でしたが控え選手を含め、全員が県総体出場です。河尻君は千五百で優勝、中市君は二百背泳ぎで優勝、三吉さんは四百自由形で優勝、松下君は百と五十の自由形で三位入賞です。感動的だったのは男子四百のフリーリレー。三位で発進したものの、どんどん追い上げ終盤で昭和を抜き去り、準優勝。涙ができました。

二十人の選手団を県総体に送ることになります。これに同じく7月27日に開催される吹奏楽コンクールのメンバーを合わせると三七名！実に本校生徒の七割近くになるのです。東雲中学校は小さな学校です。だけど間違いなく上浦の誇りと東雲の伝統を胸に、志の高い、強くて賢いそして優しい学校に育っています。



中段の写真の右下は、佐伯市陸上競技場のメインスタンドほぼ中央に掲げられた、本校陸上部の横断幕です。陸丸先生が私費を投じて作ってくださいました物。これが威風堂々中央にあることは何を意味するでしょうか。佐伯に中学校の大規模校はすでにありません。しかし、七倍以上の生徒数を誇る学校もある中で、そのどこでもなく、本校の『夢実現、大分 東雲中学校』

私はこんなことが大好きでも嬉しいです。東雲の子どもたちが快進撃を続ける理由もわかります。水泳の狩生、広瀬、池田先生はもちろん、長い間、暖かく献身的に指導してくださいました森崎コーチ、前任の仲宮先生、B&Gプールのみなさん、様々な方に愛されているから。生徒はそれに必死に応えようとするのだと思います。

大分南リトルシニア九州王者

24日の土曜まで宮崎市で二週間にわたって行われたリトルシニアの2017日本選手権九州予選大会において二十数名の中本校から六名が入団している大分南リトルシニアが優勝し九州王者となったそうです。8月の頭に東京で開催される全国大会に出場するとの事。

(岩崎詩右、中村哉太、撫中碧、岩崎史尚、川元洋征、吉田凌麻)以上の皆さんが本校のメンバーです。頑張ってください！